特記仕様書

1 (適用範囲)

この特記仕様書は、「令和6年度 都市公園管理運営事業 境川遊水地公園 植物管理 [草地]業務 (委託-1)」を適切に実施するため、工事等業務共通仕様書 (抜粋) とともに請負者(受託者)が遵守しなければならない事項を示すものである。

2 (目的)

本工事等業務は、管理計画に基づき、公園利用者の安全・快適な利用及び自然生態に配慮し、適期に適切な管理を行うことで、堤防法面を良好な状態に保つことを目的として行うものである。

3 (業務区域)

県立境川遊水地公園俣野遊水地、下飯田遊水地、今田遊水地(別紙委託箇所位置図のとおり)

4 (業務期間)

令和6年4月15日から令和6年12月13日までの間とする。

5 (業務内容)

1) 工種及び数量等は次のとおりとする。(回数、時期等は別紙数量計算表参照)

草地管理(1年間の面積等)

広場堤防除草	機械除草(肩掛け式)		46, 083	m²
ビオトープ堤防除草	機械除草(肩掛け式)		22, 783	m^2
広場堤防除草	機械除草 (肩掛け式)	法肩・園路・階段脇 1m幅	11,772	m^2
ビオトープ堤防除草	機械除草 (肩掛け式)	法肩・園路・階段脇 1m幅	1, 797	m^2
		単年度計	82, 435	m^2
ダンプトラック運搬		単年度計	82, 435	m^2
一般廃棄物処分	$1.37 \text{ kg/m}^2 \times 82,435 \text{ m}^2$	=112,936 kg※ 単年度計	112, 936	kg

※一般廃棄物処分量については、次のとおり昨年度の実績を元に算出しており、当該年度委託工事については実績に基づいて精算する。

令和5年度実績 1.37 kg/m²=112,730kg (一般廃棄物処分量) ÷82,438 m² (草地面積)

- 2) 広場堤防除草の内容は次のとおりとする。
 - ・広場堤防法面は公園利用者が利用する園路や駐車場及び広場に近いことから、安全には十分配慮し、 刈り草は極力、その日のうちに搬出し、刈り後はきれいに清掃すること。
 - ・生物多様性の向上を図るため、一部刈り残す場所を設けるので刈り残し箇所を監督員と事前に協議して指示に従い、杭やスプレーなどの目印を用意し、表示をして作業を行うこと。
 - ・生息する生物に配慮し、法肩除草と法面除草の間隔は1週間以上空けること。
 - ・樹木、株物、柵等を損傷しないよう注意し、刈りむらのないよう均一に刈り込むこと。なお、刈り高 は監督員と協議すること。
 - ・樹木、株物、柵等の周辺も刈り残しのないようにし、また、これらに絡んでいるつる性の雑草もきれ いに除去すること。
- 3) ビオトープ堤防除草の内容は次のとおりとする。
 - ・自然創出ゾーンで公園利用者の出入りがないので、刈り草を一時集積し、まとめて処理すると共に、 刈り後はきれいに清掃すること。 ただし排水の妨げにならないよう水門周辺や水面に近い箇所の刈 り草はその日のうちに搬出すること。
 - ・生物多様性の向上を図るため、一部刈り残す場所を設けるので刈り残し箇所を監督員と事前に協議して指示に従い、杭やスプレーなどの目印を用意し、表示をして作業を行うこと。
 - ・生息する生物に配慮し、法肩除草と法面除草の間隔は1週間以上空けること。
 - ・柵等を損傷しないよう注意し、刈りむらのないよう均一に刈り込むこと。なお、刈り高は監督員と協議すること。
 - ・柵等の周辺も刈り残しのないようにし、また、これらに絡んでいるつる性の雑草もきれいに除去する こと。

4) 作業実施時期

- ・作業実施時期は草の生育状況を見ながら監督員と調整する。
- ・作業実施時期が重複する場合は複数班で作業するなど進捗管理に努め実施すること。
- ・今田自然創出ゾーンの堤防除草は法肩園路脇除草と同時に行うことも可とする。その場合、事前に監督員と協議すること。

6 (安全管理)

- 1) 作業に当っては、作業員、公園利用者等の安全に十分配慮すること。
- 2) 万が一、事故等不測の事態が生じた場合には、速やかに発注者に報告すること。
- 3) 刈払機にて作業する者は、刈払機取扱作業者安全衛生教育を修了した者であること。
- 4) 作業者は、作業に支障のない服装で、ヘルメット、安全靴、すね当て、防護メガネ、耳栓、 防振手袋、呼子等を着用すること。また必要に応じて安全帯を着用するなど、安全対策を講 じること。
- 5) 作業中は、安全確保のため監視員を一名配置すること。

- 6) 作業終了後は、発注者へその旨を報告し確認を受けること。
- 7) 刈払機については、ロータリー方式及びバリカン式とする。但し、これによらない場合は、 十分な大きさの防護板等を使用し、飛び石等の飛散防止対策を行うこと。
- 8) 作業中は、作業していることが周囲にわかるよう、カラーコーンや看板等で周知するなど、 利用者の安全確保を行うこと。
- 9) 園内に工事車両を入れる場合は、事前に管理事務所において園内通行証を受領し見やすいようにダッシュボードに置き、来園者に注意しハザードランプを点灯したうえで徐行すること。
- 10) 受注者は、作業前の危険予知活動など定期的に業務の現場に即した安全に関する研修・訓練等を実施するものとする。
- 11) 受注者は、①作業員の服装・保護具、②作業員及び来園者等への安全配慮、③安全に関する研修・訓練等、上記内容を踏まえた安全計画書を作成し、発注者の確認を受けるものとする。
- 12) 遊水地内の作業のため、境川流域の大雨・洪水注意報、警報の気象情報が発令された場合 には作業は中止とするが、現場の状況を確認の上、必要に応じて監督員と協議・調整し、作 業の実施可否を決定する。

7 (発生材の処理)

- 1) 刈り草は緑のリサイクルを推進するため、横浜市及び藤沢市内リサイクル施設に運搬し、 処理すること。 なおリサイクル施設は発注者に事前に届け出ること。
- 2) 石や産業廃棄物等の発生材は、職員が指定した置き場に集積すること。
- 3) 作業後、空き缶等のゴミがある場合は回収し公園管理事務所に運ぶこと。処理は公園が行う。

8 (提出物)

1) 出来形管理表や処分量集計表を作成し、提出すること。

9 (その他)

- 1) 実施に当っては監督員との協議・指示に従い、設計意図に反することのないようにすること。 また、疑義がある場合は必ず監督員と協議すること。
- 2) 公園利用者や当公園で活動する野鳥観察などの諸団体との良好な関係に配慮し、極力、平日に作業を 行うなど計画的かつ安全な作業に心がけること

植物管理(草地)面積等集計表(令和6年度)

広場堤防除草	機械除草(肩掛け式)	1 m幅区分を除く範囲	46, 083	m²
ビオトープ堤防除草	機械除草(肩掛け式)	1 m幅区分を除く範囲	22, 783	m²
広場堤防除草	機械除草(肩掛け式)	法肩、園路・階段脇 1m幅	11, 772	m²
ビオトープ堤防除草	機械除草(肩掛け式)	法肩、園路・階段脇 1m幅	1, 797	m²
	# 	単年度計	82, 435	m²
ダンプトラック運	般	単年度計	82, 435	m²
一般廃棄物処分		単年度計	112, 936	kg

数量計算表

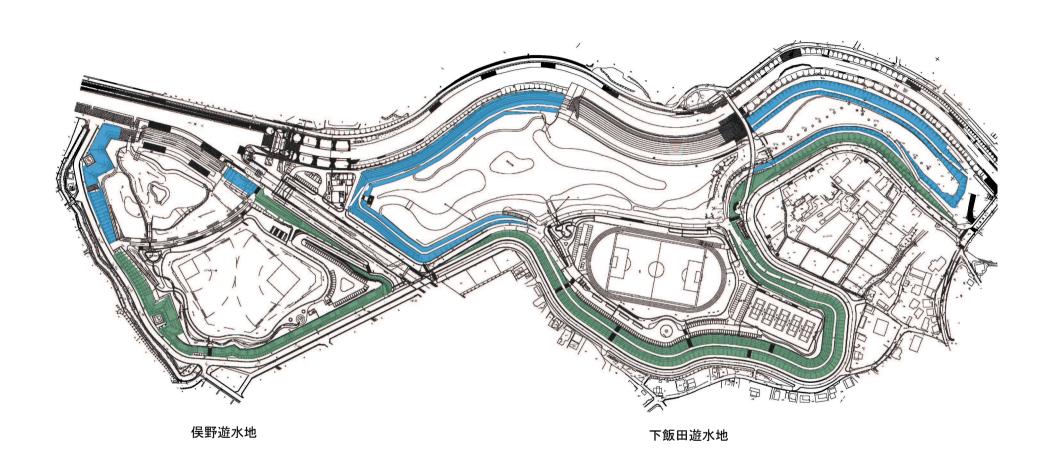
品 種	規 格		箇 所	単 位	数 量	回 数	延べ数量	備考
			terms total so that	m²	4, 751	2回	9, 502	実面積6,640÷1.118≒投影面積5,939 ×0.8、 5月下旬~6月上旬 8月中旬~9月中旬実施
		.t.m.m.	侯野広場ゾーン堤防	m²	4, 157	1回	字面積6 640÷1 118÷投影面積5 939 × 0 8	
広場堤防除草	機械除草 (肩掛式)	仏場堤防	工程用点用。	m²	11, 278	2回	22, 556	実面積15,760÷1.118≒投影面積14,097 ×0.8
	機械除草 (肩掛式) (原野広場ゲーン場防	実面積15,760÷1.118≒投影面積14,097 ×0.7						
			小計		30, 054		46, 083	
			俣野自然創出ゾーン堤防	m²	2, 261	1回	2, 261	
	 	ビオトープ堤防	下飯田自然創出ゾーン堤防	m²	10, 290	1回	10, 290	
ビオトープ堤防除草			今田自然創出ゾーン堤防	m²	5, 116	2回	10, 232	刈り残しなし
			小計		17, 667		22, 783	
		広場堤防	俣野広場ゾーン堤防	m²	617	4回	2, 468	
広場堤防 法肩園路脇除草		法肩園路脇	下飯田広場ゾーン堤防	m²	2, 326	4回	9, 304	
			小計		2, 943		11, 772	
に対して 広場堤防 法肩園路脇除草 (肩掛式) ビオトープ堤防 法肩園路脇除草 (肩掛式)		俣野自然創出ゾーン堤防	m²	130	4回	520	5月上中旬、6月下旬~7月上旬、8月中下旬、10	
		レ [*] オトーフ [°] 担	下飯田自然創出ゾーン堤防	m²	228	4回	912	5月上中旬、6月下旬~7月上旬、8月中下旬、10
		防法肩園路		m²	98	1回	98	
				m²	228	1回	228	
				m²	13	3回	39	
			小計	m²	697		1, 797	
				m²			82, 435	The de to see the see
		5月		m²			11, 557	8, 015+2, 943+599
		6月		m²			8, 193	8, 014+179
		7月	プ堤防(1m幅)	m²			8, 251	5, 116+2, 943+192
	公園~処分場	8月	ピオトープ堤防(1m幅)	m²			14, 321	13, 654+309+358
		9月	幅)、ピオトープ堤防(1m幅)	m²			20, 216	2, 375+15, 109+2, 634+98
		10月		m²			18, 426	14, 025+2, 558+1, 472+371
		11月	広場堤防(1m幅)	m²			1, 471	
			計	m²			82, 435	
一般廃棄物処分			3者の指示をうけること	kg			112, 936	

注意:各回、各所の刈り残す場所については、公園担当者の指示をうけること。

※1:緑のリサイクルを推進するため、横浜市及び藤沢市内にあるリサイクル施設に運搬し、処理すること。

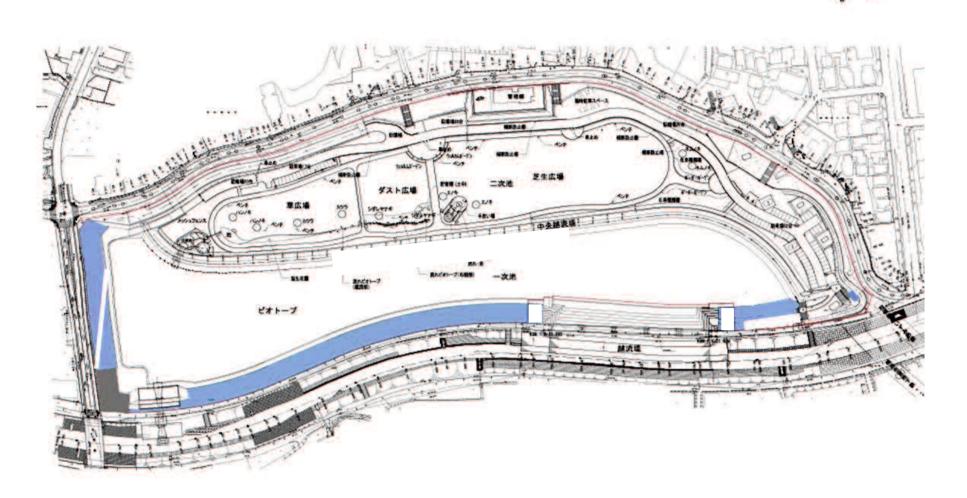
植物管理【草地】委託箇所位置図



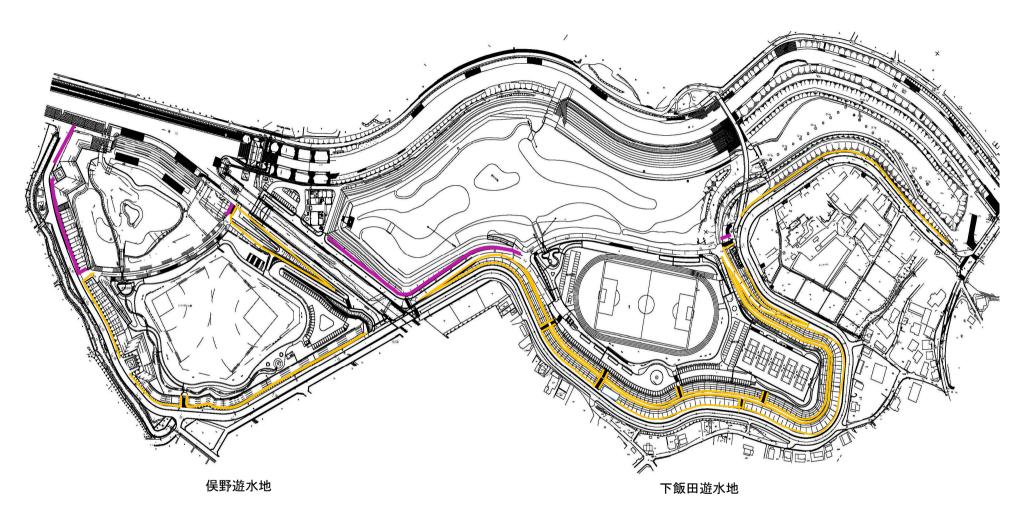


1例	
	ビオトーブ堤防除草

広場堤防除草

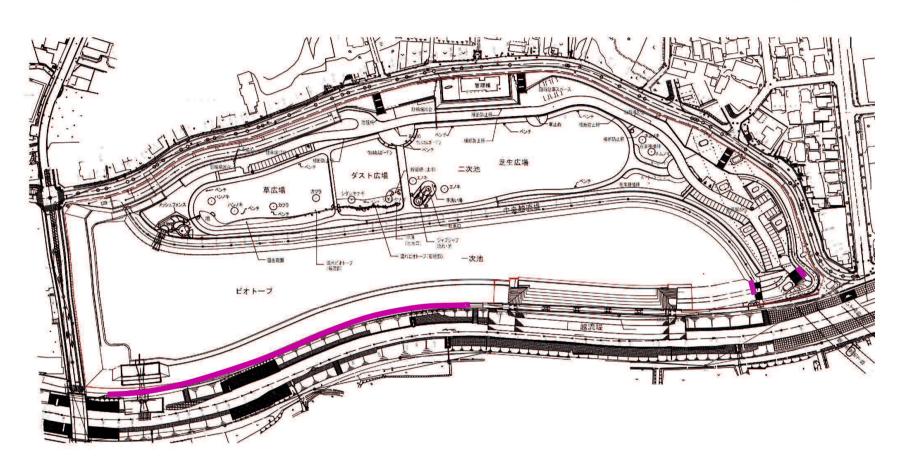


凡例



凡例 ビオトーブ堤防法肩園路脇除草 広場堤防法肩園路脇除草





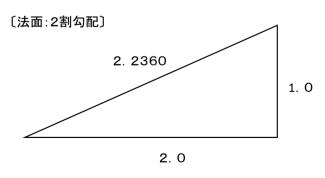
凡例

ビオトープ堤防法肩圚路脇除草

除草作業数量表 (数量:投影面積)

品種	規格	各 箇所 』			面積	実施数量	草刈回数	延べ	数量	備考				
				m²	5.939	4,751	2回	9,502		生物保全のため面積の20%を刈り残す。5,939㎡×0.8=4,751㎡				
広場堤防除草	機械除草	□ 広場堤防		""	5,959	4,157	10	4,157	46.083	生物保全のため面積の30%を刈り残す。5,939㎡×0.7=4,157㎡				
山场堤 侧际早	(肩掛式)		下飯田広場ゾーン堤防	m²	14.097	11,278	2回	22,556	,	生物保全のため面積の20%を刈り残す。14,097㎡×0.8=11,278㎡				
			「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	111	14,097	9,868	10	9,868		生物保全のため面積の30%を刈り残す。14,097㎡×0.7=9,868㎡				
			俣野自然創出ゾーン堤防	m [*]	2,826	2,261	1回	2,261		生物保全のため面積の20%を刈り残す。2,826㎡×0.8=2,261㎡				
ビオトープ堤防除草	機械除草 (肩掛式)	ビオトープ堤防	下飯田自然創出ゾーン堤防	m [*]	12,862	10,290	10	10,290	22,783	生物保全のため面積の20%を刈り残す。12,862㎡×0.8=10,290㎡				
			今田自然創出ゾーン堤防	m [*]	5,116	5,116	2回	10,232		刈り残しなし				
広場堤防	機械除草	広場堤防	俣野広場ゾーン堤防	m [*]	617	617	4回	2,468	11,772	1m幅除草				
法肩園路脇除草	(肩掛式)	法肩園路脇	下飯田広場ゾーン堤防	m [*]	2,326	2,326	4回	9,304	,	1m幅除草				
			俣野自然創出ゾーン堤防	m [*]	130	130	4回	520		1m幅除草				
			下飯田自然創出ゾーン堤防	m [*]	228	228	4回	912		1m幅除草				
ビオトープ堤防 法肩園路脇除草		ビオトープ堤防 法肩園路脇	下飯田自然創出ゾーン堤防 フジ棚〜歩行者用入口	m [*]	98	98	1回	98	1,797	1m幅除草				
	(11.12) - 47	1-113	今田自然創出ゾーン堤防 サイクリングロード沿い	m³	228	228	1回	228		1m幅除草				
			今田自然創出ゾーン堤防 階段脇 2カ所	m³	13	13	3回	39		1m幅除草				
	小計				44,480			82,435	82,435					

投影面積から実面積への換算



〔換算値:N〕 N = 2.2360 ÷ 2.0 = 1.118

作業実施時期 令和6年度

(数量:投影面積)

品種	規格	箇所 単位 実施数量 草刈回数 延べ数量 フロー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー																											
阳竹里	A)Te TE		□ [7]		大心双星	中 四 页	延 ` 双星	5月 6月 7月						8月			9月			10月		11月							
広場堤防除草 機械除草 広場堤降			m [†]	4,751	2回	9,502		4	751						教	2用 4	,751	教室用	教	室									
	広場堤防	大野 仏物 / フ堤 切	=	4,157	10	4,157															4,15	1							
山场堤 阴际早	(万人)		下飯田広場ゾーン堤防	m [‡]	11,278	2回	22,556		11	,278						11278													
			下頭田広場ノーン堤内	111	9,868	10	9,868														9,8	68							
			俣野自然創出ゾーン堤防	m [‡]	2,261	10	2,261		夏息	書営巣	+ツバ.	メのね	くらん	<u></u>				2	,261					冬鳥	生息				
ビオトープ堤防除草	機械除草 (肩掛式)	ビオトープ堤 防	下飯田自然創出ゾーン堤防	mi	10,290	10	10,290		夏息	書営巣	+ツバ.	メのお	くらん	ぐら入り				10,290						冬鳥	生息				
			今田自然創出ゾーン堤防	m [*]	5,116	2回	10,232		夏鳥営	4.			5,116							5,1	16			冬鳥生					
広場堤防	機械除草	広場堤防	俣野広場ゾーン堤防	m [*]	617	4回	2,468	617					61	7				617					617						
法肩園路脇除草	(肩掛式)	法肩園路脇	下飯田広場ゾーン堤防	m [‡]	2,326	4回	9,304	2,326					2,3	26				2	,326				2,326	j e					
			俣野自然創出ゾーン堤防	m [‡]	130	4回	520	130				13	80				130					130							
			下飯田自然創出ゾーン堤防	m [‡]	228	4回	912	228				22	!8				228					228							
ピオープ堤防	(京仏子)			ビオトープ堤 防		下版田日が創出ノーン堤 防	m [*]	98	10	98												98							
法肩園路脇除草		(肩掛式)	(肩掛式)	(肩掛式)	(肩掛式)	法肩園路脇		m ²	228	10	228	228																	
			今田自然創出ゾーン堤防 階段脇 2カ所	m [*]	13	3回	39	13					13	3							1	3							
小計		m [‡]			82,435		11,55	7	8	,193		8,	251		14,32	1	2	0,216		18,4	126		1,471						

実施不可期間

- ※ ビオトープ堤防除草は生物生息環境保護のため、一斉に実施せず、順番に行うこととする
- ※ 今田自然創出ゾーン法肩園路脇除草のうち、サイクリングロード沿いは県道路維持課で実施するため、階段脇のみとする(2024年度から)
- ※ 今田自然創出ゾーン堤防除草は、法肩園路脇除草と同時に行うことも可とする
- ※ 実施時期は草の生育状況を見ながら調整する
- ※ 実施時期が重複する場合は複数班で作業するなど進捗管理に努め実施する